

水 辺

みずへ

令和4年11月20日発行

社会福祉法人 よしだ福祉会

【ケアポートよしだ】

〒690-2313 島根県雲南市吉田町深野84-6
TEL.0854-75-0346 FAX.0854-75-0456
URL: <http://www.cpyoshida.jp>
E-mail: cpyosida@i-yume.ne.jp

【とちのみ】

〒690-2801 島根県雲南市吉田町吉田1043-8
TEL.0854-74-9811 FAX.0854-74-0459
E-mail: tochichi@i-yume.ne.jp

地域の皆様に必要とされ、地域に根差した施設を目指します。



各事業所で 敬老会を開催しました

コロナ禍の影響で、今年度の敬老会も一堂に会せず事業所ごとに開催いたしました。当日は、百歳を超える利用者の皆様を理事長より表彰しました。

また、職員による踊りや寸劇など日頃のチームワークを十分に発揮し披露することができました。笑顔あふれる和やかなひと時となりました。





ケアポートのプールに賑わいが戻ってきました!

リフレッシュセンター

ここ数年コロナ禍や豪雨災害が夏の時期にあり通常営業が出来ておりませんでした。今年度は3年ぶりに7月・8月が通常営業となり、たくさんの方々にご利用いただき賑やかな夏になりました。今年度は初の試みとして子どもの日には子どもの利用を無料に、敬老の日には65歳以上の方の利用を無料にしました。

夏休みには子どものプール教室を田井交流センターと開催しました。水の特性を使ったプールならではの動きや、色々な道具を使ってゲームを行い楽しく身体の使い方を学んでもらいました。

昨年お知らせしておりました回数券の利用が終了となりました。それに伴い今年度からスタンプカードを作りました。20個集めると次回の利用が無料となります。カードの期限はありませんのでぜひご利用ください。

今年度も水中ウォーキング教室を開催しております。興味のある方はご連絡ください。



子どもの
プール教室



スタンプカード始めました

営業日 4/1～12/26 (休館日:土曜日)

営業時間 10時～19時 (受付18時まで)

11月～12月は
土・日休館いたします。

デイサービス

今年の春は奥出雲町へお花見に行きました。桜を見ながらお弁当を食べましたが、皆さん桜よりも「花より団子」で楽しめました。

デイサービス作業室内では、毎月個人カレンダーを塗って頂いていますが、定期的に展示会を行ない、利用者の皆さんに投票をしていただいています。

昨年に引き続き個別活動としての、きめこみパッチワークやシールちぎりアート、さくらアートなど皆さん積極的に取り組んでおられます。



個人カレンダー展示会



きめこみ
パッチワーク

さくらアート展示

シールちぎり
アート



お花見弁当

4月 お花見



新シルバー大学

今年も、季節ごとにたくさんの行事を行いました。冬には、新年会として餅つき。それぞれにトッピングをしてピザ餅にアレンジして美味しくいただきました。春には、恒例になっているポールウォーキング。近くの桜を見に行きました。6月には、ボランティアさんと一緒に笹巻作り。地区により使用する笹の枚数が違ったり、巻き方が違ったりしますが、見事な笹巻が完成しました。9月敬老の日には、カローリング大会。投げ方を変えたり、仲間にアドバイスしたり、日ごろの身体の痛みを忘れるぐらい夢中に取り組み、楽しいカローリング大会になりました。10月には、たたら操業の見学。火入れを見に行きました。丁寧に説明をしていただき、とても貴重な体験となりました。

今年の作品作りは、ハンガーモップと体操時に使用する手作りマスク。モップは、毛糸を1本ずつハンガーにくくり付け根気のいる作業になりましたが、無事完成しました。現在は、忘年会で披露する予定のフラダンスの練習中。職員も含め初めての経験。和気あいあいと楽しく取り組んでいます。

新シルバー大学では、身体を動かし体力低下の予防、食事作りを通し栄養や口腔ケアについて学びます。また、様々な行事やレクリエーションを行い、盛りだくさんの内容になっています。興味のある方は、体験からでも可能ですのでご連絡ください。



ふかのの里

ふかのの里では、コロナ対策を取りながらもお一人おひとりとの関りを大切にしています。安全に安心して過ごして頂ける環境づくりに取り組みながら、皆さんに楽しんで頂ける行事など行っています。夏まつりには暑さに負けず！コロナにも負けず！利用者様と一緒に夏野菜カレー作り、スイカ割りを楽しんで頂きました。

9月は敬老会。100歳を超えられる3名の方がお祝いを迎えられました。これからも笑顔でお元気にふかのの里にお出掛け頂きたいと思っています。また、100年ぶりの“たたら”の復活という火祭りを理事長に運転してもらい見学に行きました。「なかなか見られない物を見せてもらって良かった。」と喜んでおられました。10月は、干し柿づくりをみんなでしました。

これからも、地域との関わりの機会をコロナ禍の中でも少しずつ取り戻し、マスクなしで笑い合える日が早く戻りますように願っています。



 とちのみ

例年になく危険な暑さとコロナの感染拡大の影響が続き、制約のある中でも、利用者の皆様には夏の季節感と夏の楽しさを感じていただきたいと夏まつりの準備を進め、8月27日土曜日、夕方6時30分から“とちのみ夏まつり”を開催することが出来ました。

いよいよ夏まつりの開会時間となり、オープニングは、夏の定番スイカ割りです。指名された利用者の方は、「えー!」「私が!」と言いつつも気合をまとい、自ら目隠し、「えいっ!」とスイカをめぐり思い切り棒をふりおろされましたが、残念、スイカは割れず、次の方へとバトンが渡り、同じく気合をまとい「えいっ!」めでたくスイカが割れ、その後皆さんに食べていただきました。種を一個ずつ取り出して食べられる方、種など気にもせずスイカにかぶりつかれる方、複数個を食べられる方とお一人ひとりの個性あふれる場面となりました。

次は、呼び子さんに誘われお楽しみコーナーへと向かい、各自好きなものを手に取り、満面の笑顔で選んだお菓子を両手に持ち、見事な手さばきで封をあけ早速口の中へ、普段見ることのない利用者の方の行動と手の動きに職員はしばし驚き、心が動けば体が動くということを確認することとなりました。



また、ピンク色の大好きな利用者の方が、店頭と並んでいたピンクのマスクに手が伸びた場面を見たとき、職員の顔には思わず笑顔があふれました。

いよいよ夏まつりのクライマックスは、打ち上げ花火です。蚊取り線香の準備も整い、皆が庭へと移動、まずは昔懐かしい手ぼたん花火、「懐かしいねえ」「きれいだねえ」と楽しんでいると「ドーン!」と思いのほか大きな音で打ち上げ花火が上がり、今年の夏まつりも終わりとなりました。この夜は、興奮のため、眠れなかった方や、朝まで熟睡された方とそれぞれ個々に夏まつりの思い出となったようです。

今年の夏まつりを通し、普段見ることのできない利用者の方の表情、笑顔を見たり、利用者個々の出来ることを発見することが出来、今後の関わりに生かしていきたいと思いました。

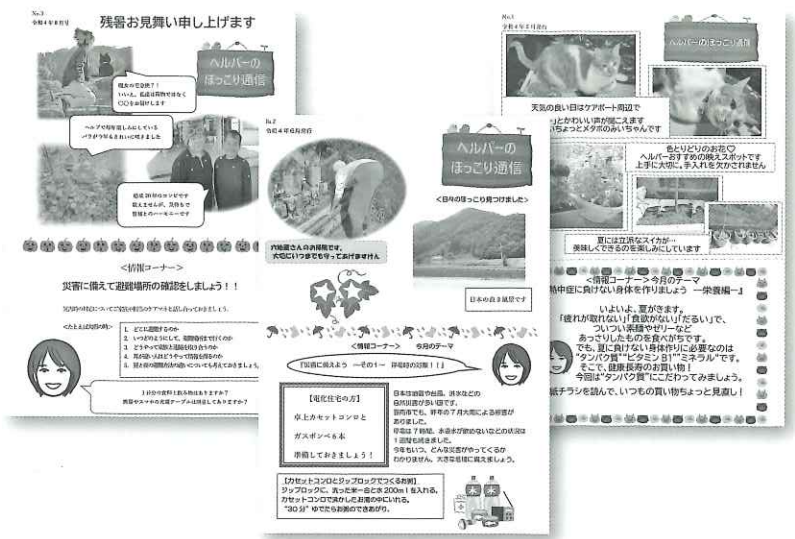
まだまだ制約のある中ではありますが、私たちにできることを見つけ、利用者の笑顔、楽しみに繋げ、「とちのみでよかった!」と言っていただけるよう、とちのみチームで共通認識を持ち日々取り組んでいきたいと思っております。



訪問介護

私たち訪問介護は、ご自宅に訪問させていただき、介護や生活の支援を行います。昨年、雲南市を襲った豪雨災害。高齢者のみの世帯に訪問することも多く、防災対策を相談してきたはずですが、やはり足りないと反省しきりでした。そこで今年度は、「自分の身は自分で守ろう！」と通信誌を作成。情報提供に力をいれています。

テーマは【栄養・運動・防災】ヘルパー自身が訪問時手渡し、説明をしています。楽しんでいただくために“ホッ”と“クスッ”との写真も掲載し、名前は『ヘルパーさんのほっこり通信』としました。



とちのみ訪問看護

地域の皆様には、常日頃より“とちのみ訪問看護”に対し、ご理解ご支援をいただきありがとうございます。

私たちは地域の皆様にか何かお役に立つことはないかと話し合い、看護師としての経験を生かし、これから情報発信していくことにしました。そこで、名前を『おちらと』と命名し今回第1号の発行の運びとなりました。

皆様のお役に立つ情報を随時お届けしていきますので、今後とも宜しくお願いいたします。



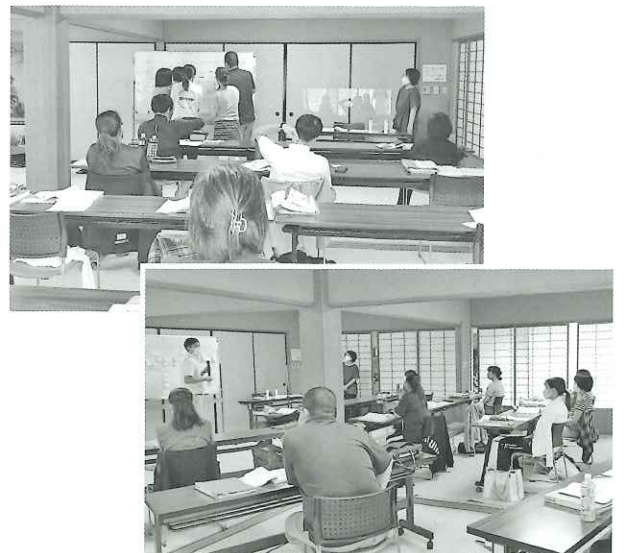
とちのみ
訪問看護広報誌
おちらと

研修センター

ケアポートよしだ研修センターは、今年度も地域の福祉人材の育成のため、初任者研修事業と実務者研修事業を行っています。今年度は初任者研修13名、実務者研修は12名の受講生が受講されています。加えて、今年度から国家試験対策講座を実施し、1月の試験に向け11名の方が学んでおられます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大によりスクーリングの日程が変更になったこともあり、今年度はリモートでのスクーリングができるよう、環境を整え実施しています。

年々受講生が増えている状況であり、研修センターの施設設備を関係機関に働きかけていくことが必要だと考えています。



毎日のお食事、お困りではありませんか？

🏠 配食サービス（雲南市配食による見守り活動推進事業）

ケアポートよしだでは、高齢者の方が食べやすいお食事を自宅までお届けしています。（昼食のみ）

□ 利用できる方

65歳以上で、食事に不安がある方で週1回以上希望される方。

一人暮らしや高齢世帯、日中独居の方などが対象です。

□ 利用料金

保温弁当（ごはん、汁、おかず、デザート） **540円/1食**

おかずのみ弁当 **460円/1食**



保温弁当



おかずのみ弁当

🏠 ケアプランよしだ

“ケアプランよしだ”では、昨年7月の豪雨災害を受け今年度は災害マニュアルを作成しました。

担当している皆様の生活状況や身体状況の再アセスメントを実施し、ご本人や訪問介護事業所や市の担当者の方と連携を取りながら、個別の支援計画を立てました。

支援計画を進めていくなかで、特に1人暮らしの皆様については、日頃から備蓄品の確保や、停電時や断水時の備えなど、自主的にされるようになり、自分の身は自分で守るという意識が高まったように思います。

災害時の避難場所や連絡体制など個別に計画を立てておくことで、ご本人はもちろんですが支援にあたるサービス事業所も災害時に冷静に対応ができると考えています。



いざという時の
備蓄です



福祉避難所設置避難訓練を開催

令和4年7月26日“ケアポートよしだ”において、福祉避難所設置避難訓練を雲南市の担当職員と合同で行いました。

大雨の為、指定避難所である田井交流センターへ避難しておられる方が、福祉避難所を希望され、市役所より受け入れの確認の連絡が入るところからロールプレイでの訓練を行いました。

ケアポート職員、市役所職員がそれぞれ避難者とその家族に扮し、避難してこられた時の対応、避難場所への案内、避難者の聞き取り、物資依頼、発泡スチロールベッドの体験をしました。

発泡スチロールベッドはしっかりしていましたが、手すり無く使用する際はひと工夫が必要だと分かりました。

今後、増えていくと予想される災害。いざという時に慌てず、スムーズな対応できるように今後も訓練を継続していきます。



令和3年度事業報告

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の対応を国や県の対応に合わせ何度もマニュアルの見直しをしながら取り組みました。ご利用者の皆様にも文章を配布し法人の対応と協力を呼び掛け、法人内では陽性者が発生することなく、サービスを提供することが出来ました。

7月には豪雨災害があり、関係機関と連絡を取りながら、

地域の方と協働して避難や安否確認などの対応を行いました。深野地区では断水もありました。水道から水が出ましたが、飲水には適さないことをお便りにし配布したことは皆様にとっても喜ばれました。このような災害に初めて遭遇し、よした福祉会としての課題も見えてきました。今後もご利用者の皆様の生命や生活を護るために邁進してまいります。

1 感染症や災害への対応力強化

7月の豪雨災害を教訓に防災マニュアルの見直しを行いました。また、各部署が協力して早期に必要なサービスを提供することができました。新型コロナウイルス感染症対策については委員会を適時に開催し、感染状況に応じた対応でサービスの継続に努めました。

2 地域包括ケアシステムの推進(地域貢献事業)

総合相談については、その都度対応ができました。地域の福祉活動の徘徊ネットワーク模擬訓練等に参加できました。地域課題の把握をしていくことは今後の課題です。

3 自立支援・重度化防止の取り組みの推進(介護保険サービス等に関する事業)

各部署、定期的に利用者の介護計画の見直しを行なっていますが、令和3年度から開始された科学的介護情報システム(LIFE)へのデータ提出までは繋げる事ができませんでした。今後は活用を進めていきます。

4 介護人材の確保・介護現場の革新(魅力ある職場づくり事業)

令和3年度は3人の新入職員があり、エルダー制を取入れた教育を行いました。職員が自己目標を定め、行動計画をたてて1年間取り組みました。また、他施設研修として「ケアポートみまき」の事業報告会に2名参加しました。初任者研修、実務者研修を行い雲南市、奥出雲町、飯南町からの受講者があり、地域全体の介護人材の確保に取り組みました。

5 制度の安定性・持続可能性の確保(経営改善に関する事業)

新型コロナウイルス感染症、自然災害に対し、補助金を活用しながら環境や備品の充実など整備を図りました。各サービス事業所は、雲南市事業所連絡協議会の評価表に基づき実施しました。令和2年度より、法人全体でケース検討会兼ケアプラン点検を実施していましたが、今年度から自主点検とし法令遵守を心掛けました。

ケアポート、とちのみの大規模改修を控えており、老朽化していく施設整備のため、修繕の積み立てを行いました。

令和3年度決算報告

貸借対照表 (令和4年3月31日現在)

単位:円

区分	当年度末	前年度末	増減
資産の部	流動資産	93,547,980	128,022,682 ▲34,474,702
	固定資産	651,383,709	608,171,768 43,211,941
	合計	744,931,689	736,194,450 8,737,239
負債の部	流動負債	21,650,265	27,992,961 ▲6,342,696
	固定負債	3,858,000	4,854,000 ▲996,000
	合計	25,508,265	32,846,961 ▲7,338,696
純資産の部	基本金	10,000,000	10,000,000 0
	国庫補助金等特別積立金	521,178,075	553,296,628 ▲32,118,553
	その他の積立金	106,161,918	29,041,918 77,120,000
	次期繰越活動増減差額	82,083,431	111,008,943 ▲28,925,512
	(うち当期活動増減差額)	48,194,488	40,456,355 7,738,133
	合計	719,423,424	703,347,489 16,075,935
負債及び純資産の部合計	744,931,689	736,194,450 8,737,239	

事業活動計算書 (自)令和3年4月1日~(至)令和4年3月31日

単位:円

勘定科目	総額	内訳		
		社会福祉事業	公益事業	
活動増減の部	収益	272,564,820	248,340,514	24,224,306
	費用	225,269,049	201,223,166	24,045,883
	増減差額	47,295,771	47,117,348	178,423
活動外増の部	収益	942,677	599,653	343,024
	費用	43,960	43,960	0
	増減差額	898,717	555,693	343,024
特別増減の部	収益	4,919,872	4,900,000	19,872
	費用	4,919,872	4,919,872	0
	増減差額	0	▲19,872	19,872
当期活動増減差額	48,194,488	47,653,169	541,319	
前期繰越活動増減差額	111,008,943	108,122,088	2,886,855	
当期末繰越活動増減差額	159,203,431	155,775,257	3,428,174	
その他積立金取崩額			0	
その他積立金積立額	77,120,000	77,120,000	0	
次期繰越活動増減差額	82,083,431	78,655,257	3,428,174	

ご寄付・ボランティア ありがとうございます。

- 深野「きぬむすめ」様 …… 花植え・笹巻作り
- 吉田地区民生児童委員協議会 様 …… 草刈り・窓ふき
- 三嶋 亮 様 …… 草刈り
- 小池広伸 様 …… レクリエーションの道具作り

ご寄付

- 江本宏典様 …… 寄付金
- 島根県退職公務員連盟 飯石支部 様 …… 新聞紙で作った袋
- <にびぎ学園29期健康福祉課 FUKU・にいさん会 様 …… ウェス
- 勝部栄子様 …… ウェス
- 島根県養鶏協会 様 …… たまご
- 雲南市老人クラブ連合会 吉田町支部 様 …… 手縫いの雑巾

デイサービス作品コーナー



ご寄贈いただきました

長野県「ケアポートみまき」からお餅

長野県「ケアポートみまき」からお餅を頂きました。

ぜんざいにして利用者の皆さんと頂きました。



吉田小学校から フラワーアレンジメント

吉田小学校より「とちのみ」へフラワーアレンジメントをいただきました。

このお花は、「人権の花運動」として、今年の春から吉田小学校全校で育てられたもので、数種類のお花が可愛くアレンジメントされていました。



吉田中学校から 手作りカレンダー

吉田中学校より手作りカレンダーをいただきました。

福祉の学習の時間に作成された手作りカレンダーを持参され、1枚1枚をめくりながら、「きれいだねー」「かわいねー」と、利用者さんのお顔もほころんでいました。



水迎
編集後記

この夏は久しぶりにプールの賑わいが戻ってきました。コロナ禍、豪雨災害
といい話がない中、子どもたちの声に元気をもらえました。

また、町の象徴である「たたら」の操業が100年ぶりに復活というニュースも。見学に行った利用者さんも感動しておられました。まだまだ制限のある生活が続きますが、明るく元気に過ごしていきたいですね。(担当: 稲田)

採用
職員 募集中!

嘱託・パート職員

介護職・看護職・運転手などに応募ください。

☎0854-75-0346

まずは電話にてご連絡ください。